

令和6年度 NPO パートナースhip創造事業補助金

活動報告会報告書

団 体 名	南校区まちづくり協議会
実 施 日 時	令和6年6月24日～令和7年2月4日
事 業 費	580,000 円（補助金交付決定額 400,000 円）
事 業 概 要	・小林中学校新体操部 出前授業 （南小学校） ・こどものまなび夏休みスペシャル・エネルギーを「つくる、役立てる」 ・宮崎トヨペット 自動車の世界 （南小学校） ・熱気球搭乗体験 in 野尻中学校 ・3校合同スクールコンサート（南小学校・小林小学校・永久津小学校）
事 業 実 績	・小林中学校新体操部 出前授業 小林市キャリア教育支援センターの支援を受け、南小学校と小林中学校が連携して新体操部の生徒と指導教官が直接南小学校の生徒にマット運動を指導した。 ・こどものまなび夏休みスペシャル・エネルギーを「つくる、役立てる」 再生可能エネルギーのひとつである太陽光を活用したエネルギーの勉強や実際に EV 給電され走る様子など、「ものづくり体験」を行うことで「つくる」「生み出す」「役立てる」ことの大切さに触れることができた。 ・宮崎トヨペット 自動車の世界 南小学校で車の構造や燃費・排気ガス等を座学で1時間学び、2時間目にはハイブリッド車の自動運転支援システムや2輪モビリティの運転等を行った。 ・熱気球搭乗体験 他校区のまちづくり協議会（野尻、三松）や宮崎大学熱気球部と協力して、約80名の生徒や地域の方が搭乗体験を行った。 ・3校合同スクールコンサート 専修大学熊本玉名高校 VENTURES を小林市文化会館に招待し、南小学校・小林小学校・永久津小学校の生徒約400人が合同スクールコンサートを行った。
工夫した点	南校区まちづくり協議会が活動の主産者ではあるが、小林市キャリア教育支援センターや小林市市民活動支援センターの協力を得て、小林中学校・野尻中学校・小林小学校・永久津小学校や小林小校区まちづくり協議会・永久津いきいき協議会・輝けフロンティアのじり等と連携してキャリア教育の活動を行った。
反 省 点 (課 題)	小林市内の学校で体験格差が広がっているように思える。学校によってはコロナ過以来イベントや校外講師の招聘がストップしている学校や小規模校ではイベントそのものを開催することが難しい現状がある。来年以降も南校区のノウハウを他のきずな協働体へ伝えていきたい。
今後の計画	来年度も学校教育課と連携して NPO パートナースhip補助金を活用してイベントを開催したい。

○活動状況の写真

